



Vol. 3

ギカイホウコク

11

NOV 2020

門川京都市長 わたしの 質問にお答え ください



特集 9月議会のまとめ & 総括質疑

23分間の一問一答方式ガチンコ勝負
門川市長は一度も答弁には立たず

すがや浩平

京都市議会議員事務所

市政に関するご意見・ご要望をお待ちしております。

日本維新の会への入党を希望する。 選挙(立候補)に興味がある。 ポスター掲示を許可する。

お名前	フリガナ	ご連絡先	() -
ご住所	〒		

※ ご記入いただいた個人情報は、ご連絡以外の目的では使用いたしません。

FAX	1 上記に記入し、キリトリ線で切る	2 右記番号までFAXする	3 後日ご連絡させていただきます	Fax 075-493-6564
Email	1 QRコードを読み取るかメールアドレスを入力する	2 項目を記入し、送信する	3 後日ご返信させていただきます	Email sugayakohei0919@yahoo.co.jp

※ 上記の枠内にご記入のうえ、写真に撮ったものをメールに添付し送信いただいても大丈夫です。



日本維新の会 党员・候補者募集

日本維新の会では、党の綱領にご賛同いただき入党してくださる方と立候補者を募集しています。入党には年額2千円の党費と審査が、立候補には公募申請がそれぞれ必要となります。詳しくは「京都維新の会」ウェブサイトにてご確認ください。 <http://kyoto-ishin.jp/>



▲ポスター(A2サイズ)

毎月第2土曜日に議会報告会を行なっています。

私、京都市議会議員の菅谷浩平は、毎月定例の議会報告会を下記の通り開催しております。是非ともお誘い合わせのうえ、お気軽にご参加ください。皆さまからのご意見・ご要望をお待ちしております。

[日時] 毎月第2土曜日夕方5時～6時 [場所] 菅谷浩平 京都市議会議員事務所

ポスター掲示ご協力のお願 (ポスターサイズ タテ594mm×ヨコ420mm)

「菅谷浩平 議会報告会」のポスター設置場所の提供にご協力いただける方を募集しています。

著作権法上、本紙掲載の写真、図、文章の無断転載、借用、複製は禁じられております。

9月議会のまとめ&総括質疑

01 京都市9月議会・本会議

令和元年度一般会計決算は認定せず 維新は門川市長に対し是非々の立場を貫く

約一ヶ月間に及んだ京都市9月議会は10月27日の最終本会議で75議案を認定・可決して閉会した。先月号で詳しくお伝えしたコロナ対策を含む総額500億円規模の補正予算など4議案と合わせ、計79議案が成立した。

ただし、日本維新の会は、令和元年度京都市一般会計決算については認定をしなかった。理由は、市が特別な財源対策として行った公債償還基金(将来の借金返済のために積み立てる貯金)の取り崩しなどを問題視したためだ。

実際、市は公債償還基金に積み立てておくべき残高のうち、約3分の1にあたる678億円を既に取り崩したことを認め、仮に今後もしも取り崩しを続けた場合、遅くとも12年後には、早ければ数年以内には、基金が枯渇してしまう恐れがあると公表している。

門川市長は議会の代表質問で、すべての住民サービスの水準を維持し続けることはもはや限界であるとの認めたが、5年前から日本維新の会は何度もこうなることを指摘し続けてきた。市は財政をどのように立て直していくのか、今後注視していきたい。

このほか9月議会では、市営保育所の移管先が急遽移管を辞退したことにより、市が12年ぶりに議案を一部取り下げたほか、低所得者層向けの市民税減免措置を廃止する条例改正案を11月議会で継続審議することを全会一致で決めるなどし、全日程を終了した。

02 決算特別委員会・総括質疑

年間1億円以上かかる「京都館」に待った! 市交通局は経営改革案を早期に示すべし!

10月19日の決算特別委員会・総括質疑では、門川市長をはじめとする市幹部らに対して、以下の4項目について質疑しました。

▽京都市は1999年から約20年間にわたり都内の一等地で、市の魅力をPRするための「京都館」と呼ばれる施設を運営してきた。賃料は年間約6千万円、運営委託費の約6千5百万円と合わせ、毎年1億2千万円以上の税金が使われていた。「京都館」は2年前に一旦は閉館したが、市は都内に新たな「京都館」の開設を検討している。しかし、毎年1億円以上もかけて「京都館」を運営する必要はないのではとの問いに、岡田副市長は「京都館」のあり方については今後も検討していくと明言を避けた。



東京駅前にあった「京都館」

▽コロナの影響で経営が苦しい市営地下鉄と市バスについて、交通局は国や京都府に対して経営支援を求めているが、実現は厳しいのではないかと。支援がなかった場合の経営改革案を早期に示すべきであり、JR東日本などの民間交通事業者は既に改革案を示しているとの指摘に、山本交通局長は来年度の予算までには「方向性」を示すとスピード感に乏しい答弁に終始した。(左頁につづく)

23分間の一問一答方式ガチンコ勝負 門川市長は一度も答弁には立たず

市役所の喫煙ルールを厳格化せよ! 市長・副市長の地域手当は即刻廃止せよ!

▽市役所では屋上を喫煙所として使用し、普段から喫煙する職員は好きなきときにタバコが吸いに行けるようになっていた。大阪、神戸、堺、福岡市などでは数年ほど前から職員に勤務時間中のタバコの喫煙を禁止しており、さらに京都市は年間7億円近い税金を職員のタバコ休憩にも支払っている計算になるため、勤務時間中は禁煙にすべきではないかと指摘。岡田副市長は業務に支障は出ていない、庁舎の建て替え時には改めて考えると答弁。改革への道のりは遠い。

▽市長、副市長には毎月の給料とは別に地域手当(毎月10万円程度)が支給されているが、市職員の善行表彰の記念品が見直されるほど市の財政状況が厳しいのであれば、市長らへの地域手当も即刻



質疑は終始、副市長らが答えた

廃止すべきではと求めた。実は、市長らの地域手当の廃止を提言したのは2017年に続いてこれで二度目となる。この間、門川市長らは自分たちに都合のよい制度だけは維持し続けてきた。今回のわたしの総括質疑に門川市長が直接答えることは一度もなかったが、巨額の財源不足に直面して聖域なく事業を見直すと言いつつ廃止すると明言できないのは何とも情けない話である。

京都市議会議員・北区
菅谷 浩平 (34)
すがやこうへい



所属政党/日本維新の会
党の役職/京都府総支部幹事長
地域活動/消防団・少年補導・子ども見守り隊ほか

1986年に京都府京丹後市網野町で生まれる。京都府立網野高校、明治大学法学部を卒業後、大和証券株式会社で営業マンとして働く。2015年に28歳で京都市議選に北区から立候補し初当選。公約に掲げた議員報酬30%カットは自主的に実行中。

編集後記 Editor's note

今年6月、山科区で市の職員が琵琶湖疎水に落ちて流されている高齢者を発見し、救助するという事案があった。職員は翌月、市から善行表彰を受け、門川市長からは表彰状とトライフカカード千円分が贈呈された。この善行表彰制度では従来、3千円から1万円の現金を支給していたが、京都市は「市の厳しい財政を鑑みて」、昨年末から千円分の交通カードに変更していた。言うまでもなく、職員はお金欲しさに人命救助をした訳ではないだろう。しかし、市が財政にそこまでの危機感を持つのであれば、まずは市長らの退職手当や地域手当、職員のタバコ休憩などを先に見直すべきではないだろうか。

菅谷浩平 京都市議会議員事務所
〒603-8232 京都市北区紫野東野町20-1
Tel 075-493-6564
Email sugayakohei0919@yahoo.co.jp



www.sugayakohei.com @sugayakohei facebook.com/sugayakohei @sugayakohei